

情報通信人材研修

(1)	コース番号	T O 1 2	
(2)	コース名称	AI 中級 (機械学習編)	
(3)	受講料	会員 : 40,000 円、 一般 : 60,000 円	
(4)	達成目標 または育成目的	AI の理論と仕組みについて、学習します。 さらに「画像を分析する AI」と「時系列データを予測分析する AI」 の設計、開発、テストまで、実習を通して体験することで、AI 活 用力を身につけます。	
(5)	前提知識 または受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ Python チュートリアルを受講済み、または「Python3 エンジニア 認定基礎試験」合格者と同等以上の知識を有する方 ・ AI 初級を受講済み、または AI 概論の知識を有する方 	
(6)	日 程	令和 4 年 11 月 24 日 (木) ~ 25 日 (金)	2 日間
(7)	時 間	10 : 00 ~ 17 : 40	13 時間
(8)	会 場	リモート形式 (Zoom)	
(9)	定 員	20 名	
(10)	講 師	氏 名	植松 健介
		所 属	株式会社 京葉情報システム
		略 歴	<p>小売系システムや社内システムの開発を経て、現在は製造業向け AI 開発に従事。中小製造業への IT 導入・開発支援を行うと共に IT 人 材育成講師としての活動として「千葉県 IoT 推進ラボ主催・AI 実習 講座」の講師を務める。</p> <p>「Python3 エンジニア認定基礎試験」の取得を契機に実業務でも Python を使用し、その知識と経験を活かした人材育成にも従事。</p>
(11)	内 容	第 1 日目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械学習の種類 2. 回帰 3. 分類 4. 分類の評価 5. 過学習と学習不足 6. クラスタリング 7. 次元削減 8. データの前処理 9. ディープラーニング
		第 2 日目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 画像分析 AI の種類 2. アノテーション 3. アノテーションツール 4. アノテーション作成 5. 画像分析における機械学習 6. オートエンコーダ
(12)	その他(使用機材等)	<p>インターネット環境</p> <p>リモート講座受講用 P C (一人一台)</p>	